

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 小児泌尿器救急疾患に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院 本橋 雅壽

[研究責任者名・所属] 社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院泌尿器科 鈴木 英孝

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 今 雅史 北海道大学病院泌尿器科・助教

[共同研究機関名・研究責任者名]

小樽市立病院泌尿器科	山下 登
江別市立病院泌尿器科	佐藤 聡秋
札幌北辰病院泌尿器科	松田 博幸
苫小牧市立病院泌尿器科	竹内 一郎
旭川厚生病院泌尿器科	森 達也
名寄市立病院泌尿器科	山下 孝典
北海道泌尿器科記念病院	飴田 要
札幌厚生病院泌尿器科	日岡 隆矢
手稲溪仁会病院泌尿器科	柏木 明
KKR 札幌医療センター	土屋 邦彦
旭川市立病院泌尿器科	望月 端吾
釧路労災病院泌尿器科	佐々木 芳浩
仁楡会病院	松村 欣也
市立札幌病院泌尿器科	田中 博
帯広厚生病院泌尿器科	佐澤 陽
岩見沢市立病院泌尿器科	片野 英典
市立釧路総合病院泌尿器科	森田 研
函館中央病院	鈴木 英孝

[研究の目的] 北海道の小児泌尿器救急疾患の現状や対応状況を調べ問題点を明らかにし、改善策を検討することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015年4月から2020年3月までの間に、北海道大学病院および上記共同研究機関で小児泌尿器救急疾患にて治療を受けた患者さんを対象とします。

○利用するカルテ情報

カルテ情報：

① 背景情報：年齢、性別、受診契機、病歴、診断名、治療歴、患側、居住地、発症時期など

② 検査情報1：画像検査所見（精巣エコーによる血流情報など）

- ③ 検査情報2：検査所見（炎症反応、検尿所見など）
- ④ 緊急対応の内容：臨時手術の有無、経過観察入院の有無
- ⑤ 治療成績：臓器温存の可否、術後精巣萎縮や合併症の有無等

[研究実施期間]

実施許可日～2021年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院  
泌尿器科 担当医師 鈴木 英孝  
電話 0138-52-1231（代表）